

# そよげ風

山口市立小郡小学校学校だより10月号

平成24年度No.6 (通算35号)

平成24年9月24日

「読んで！」を繰り返す子どもたち (読み聞かせについて考える)

校長 藤田辰夫

「もう一回！もう一回！」。読み終わったばかりの絵本をまた読んでほしいと、繰り返す子どもからせがまれる。そんな経験をお持ちの方は多いはず。話の内容は自分で言えるほど覚えていて、大人ならとっくに飽きているはずの絵本を、子どもはどうして何度もせがむのでしょうか。朝日新聞別冊の「GLOBE (グローブ)」に興味深い記事が載っていましたので引用します。

絵本を読み聞かせている時に子どもの脳はどう反応しているのかを東京医科歯科大学の泰羅雅登 (たいら・まさと) 教授は、実験して調べてみた。知育の面で効能があるとすれば、ものごとの記憶・学習やコミュニケーションにかかわる脳の「前頭連合野 (ぜんとうれんごうや)」が反応しているはず、と当初予想したが、読み聞かせをして脳の血のめぐりを調べると、前頭連合野はまったく反応がみられなかった。(中略)

MRI でさらに詳しく調べたところ、読み聞かせの際に反応していたのは脳の内部にある「大脳辺縁系 (だいのうへんえんけい)」だった。大脳辺縁系は「うれしい」「楽しい」「悲しい」「怖い」といった感情をつかさどっている。「快・不快」「好き・嫌い」など、理性ではコントロールできない心の素直な反応を決めている部分だ。つまり、絵本を読み聞かせてもらっている子どもたちは、より原始的な情動で反応しているともいえる。ただ、原始的な情動は、人間を含む動物がたくましく生きていくのに欠かせない。「例えばウサギが天敵に出合って怖い思いをすれば、その場所に行くのを理屈ぬきにいやがるようになる。それがそのウサギの生存確率を高める」。泰羅は、そう説明する。怖いことをきちんと怖いと思うことが、子どもたちのたくましさにつながる、というわけだ。逆に、子どもが親にほめられたとき、ちゃんと「うれしい」と感じることであれば、やる気が高まる。泰羅は言う。「脳はどんどん使っていかないとうまく働かない。子どものころから、大脳辺縁系に働きかけることは大切だ」(中略)

泰羅は「絵本を読んでもらうことは子どもにとって楽しい体験で、何度でも体験したいと思う。それはまさに、大脳辺縁系が反応している表れだ」と話す。

子どもにとり、楽しい体験を何度でも体験したいという本能からすれば合点がいく話です。絵本の読み聞かせは、「話を聞く力や言葉からイメージする力を育てる」「本に興味をもつようになる」など、知育の面で効能があると考えて、「賢い子になってほしい」と願いながら絵本を読み聞かせる親にとっては、やや肩すかしの結果かもしれませんが、情動のこれからの発達を考えれば「もう一回」は多少我慢すべきかなと思います。

今年も10月27日から11月9日までの期間は「読書週間」です。「読書週間」は、「よい本をたくさん読んで、心を豊かに育てよう」という趣旨で設けられたものです。この「読書週間」が設けられたのは昭和22年ですから、既に65年もの歴史があります。

文部科学省の「親と子の読書活動等に関する調査」によると、日頃の読書の状況では、児童の8割が本を読むことが「好き」「どちらかといえば好き」と答えています。

- 本を読む理由は、「おもしろいから、楽しいから (82.6 パーセント)」が最も多い。
- 本を読む場所は、「自分の家や友達の家 (82.7 パーセント)」が最も多く、「教室」、「学校の図書館」、「町の図書館」などが続く。
- 一か月に読んだ冊数は、「4～6冊 (17.4 パーセント)」が最も多い。
- 本を読まなかった理由は「本を読む時間がないから (46.4 パーセント)」が最も多く、次いで「本を読むのが嫌いだから」、「読みたい本がないから」が続く。
- 一か月の間に読んだマンガの冊数は、「21冊以上 (17.1 パーセント)」が最も多い。

「読書週間」を機会に、本を読んだり、読み聞かせをしたりして、読書をより身近なものとして、楽しい世界を広げていくようにしたいものです。

## 全国学力・学習状況調査の結果について



4月17日に6年生を対象に「平成24年度全国学力・学習状況調査」を実施しました。教科に関する調査（国語、算数、理科）と生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査がありました。この調査で、本校児童の学習状況については、すべての教科において平均正答率が国・県の平均を上回っており概ね良好だと言えます。なお、個別には、次のような傾向が見られましたのでお知らせします。

### 〔国語〕

- 全体的な傾向として、基礎的な学習内容である漢字の読み取りはできているが、漢字を正確に書くことには課題が見られる。
- 百科事典を読み、目的に応じて中心となる内容を取り出して書くことは、概ね適切にできる。
- 目的や意図に応じ、必要となる事柄を整理して簡潔に書くことには課題が見られる。
- 手紙の構成を理解し、後付けに必要な、日付、署名、宛名のそれぞれの位置を適切に選択することに課題が見られる。

### 〔算数〕

- 四則計算（たし算、ひき算、かけ算、わり算）は、概ね正しくできる。
- 必要な情報を用いて、指定された（跳び箱の）高さにすることができるかどうかを判断し、その理由を記述することに課題が見られる。
- 示された表から適切な数値を取り出して割合の大小を判断し、その理由を記述することに課題が見られる。

### 〔理科〕

- 学習した植物の成長の規則性を他の対象に適用することは概ねできる。
- 方位磁針の名称は理解しているが、操作方法については課題が見られる。
- 天気の様子と気温の変化との関係についてデータを基に分析して、その理由を記述することに課題が見られる。

### 〔生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査〕

- どの教科においても、最後まで解答を書こうと努力する子どもが全体的に多い。
- 就寝時刻が遅く、十分な睡眠時間がとれていない児童の割合が全国や県と比べて高い。
- 個人差があるが、1日当たりの勉強時間が全国や県と比べて少ない傾向にある。
- 1日当たりの読書の時間は、個人差が大きく、「2時間以上」と「全くしない」児童の割合がどちらも全国や県と比べて高い。

学校として、この調査結果をもとにこれからの児童の学力向上に向けての取組等について検討しているところです。ご存知のように、この調査は4月時点のものであることと学力のすべてをとらえられるものではありません。しかし、本校の児童の傾向を知る上で参考になるものと考えます。基本的な生活習慣・生活時間の見直しなどについても、さらに家庭と連携して取り組むことの必要性を感じております。（9月10日付家庭数で配付しました「家庭学習の手引き」も参考にさせていただきたいと思っております。）

## 最近の行事から

### あいさつ運動 展開中



< 9月7日（金）朝のあいさつ運動 >



< 9月12日（水）おやじの会によるあいさつ運動 >

小郡小学校では、2学期から学級単位での「あいさつ運動」を展開中です。「あいさつ運動に参加し、あいさつをすることの大切さや気持ちよさを実感し、自分から積極的にあいさつをすることができるようにする」ことを目的としています。毎週火曜日と木曜日、7時45分から8時まで、該当クラスの児童は登校したらすぐにランドセルを下ろし、児童昇降口に並んであいさつ運動を開始します。

ところで、「あいさつは相手の心を開く鍵」という言葉があります。心のノブは内側にしかついていません。他人がいくら開けようとしても開きません。しかし、相手に対して信頼・信用が生まれると開こうとする。それが心の扉です。そして、その扉を開く鍵となる第一歩、それが“あいさつ”なのです。

小郡地区の小・中学校の共通テーマは、「笑顔であいさつをしよう」です。がんばりましょう。

### 校内科学作品展9月6日（木）7日（金）



9月6日と7日、小郡小学校ランチルームには、子どもたちが夏季休業中に取り組んだ科学作品の力作が並べられ、保護者の方も多数見学されました。

校内での審査の結果、14名の作品が山口市小・中学校科学作品展に出品されることになりました。

本校理科主任 杉山教諭が次のような感想を述べています。

- 研究の動機・方法・結果・考察について詳しく、よくまとめられている作品が多かった。
- 計画的に時間をかけて、じっくり取り組んでいる作品が多かった。
- 他の児童が取り組んでいないアイデアを生かした作品が多くあった。

### 「命をいただく」－4年生の学習から－



小郡南小学校所属の栄養教諭 大田知子先生による「命をいただく」授業が実施され次のような学習をしました。

- 世界では飢えがももて10秒のうち3人もの命が奪われている。
- 日本の私たちは世界で一番食べ残しが多い。食べ残しは1年間で2000万トン以上です。
- 世界では、食べ物がなくて苦しんでいる人が10億人。

このようなショッキングなデータが提供されました。子どもたちからは、「感謝して、味わって、残さないようにする。命をいただくんだからいただきます、ごちそうさまをちゃんと言えようがんばります。」という感想が聞かれました。

## 10月の行事予定

日	曜	行 事 等
2	火	給食費集金日(～3日) 飯朝会 ALT来校
4	木	6年修学旅行(～5日)
8	月	体育の日
10	水	5年自然体験学習(～12日 秋吉台少年自然の家)
11	木	2年校外学習 スクールカウンセラー来校
12	金	ふれあいフェスタ・プロジェクト会議
15	月	教育実習(～26日) 委員会活動(後期引き継ぎ)
16	火	にこにこタイム
17	水	学友区児童会 見守り隊感謝の会
18	木	参観日(5校時) フェスタ準備 ALT来校 スクールカウンセラー来校
19	金	3年社会見学 体育館使用不可 (15:00～22:00)
20	土	小郡小学校ふれあいフェスタ・PTAバザー(10:00～13:30)
22	月	クラブ活動 ALT来校
23	火	市小学校陸上記録会(6年生)
26	金	小郡中学校文化祭(～27日)
30	火	ALT来校

## 11月の行事予定

日	曜	行 事 等
1	木	スクールカウンセラー来校
3	土	文化の日
5	月	代表委員会
7	水	校内音楽会 ALT来校
8	木	給食費集金日 スクールカウンセラー来校
9	金	1年校外学習(バス)
12	月	委員会活動
13	火	就学時健康診断(受付12:50) ALT来校
15	木	学年集金日 スクールカウンセラー来校
16	金	山口市小学校合同音楽会
19	月	クラブ活動
20	火	にこにこタイム 外回り清掃
22	木	ALT来校
23	金	勤労感謝の日
27	火	避難訓練(火事対応)
28	水	ALT来校
29	木	全校計算大会

### 10月は『やまぐち家庭教育支援強化月間』です！

県では、家庭の元気応援キャンペーンを実施しています。家庭や地域での教育やしつけについて、みんなで考えてみませんか。



ファミリン

- ◆ 子どもたちに、「早寝早起き朝ごはん」など、基本的な生活習慣を身に付けさせましょう。
- ◆ 家族でふれあう機会を大切にしましょう。
- ◆ 子どもたちがお手伝いをすることで、家族に役立った喜びや責任を果たした達成感を実感させましょう。
- ◆ 父親の家庭教育への参加をすすめましょう。

#### 【スローガン】



早寝早起き朝ごはん  
本を読んで外遊び  
みんな仲良く今日も元気

問い合わせ 山口県教育庁社会教育・文化財課 TEL 083-933-4661

家庭の元気

検索

### しつけ — 「叱られる側」の子どもの立場も考えてみる—

上手な叱り方のヒントは、「叱られる側」の子どもの立場になって考えること。「そう言われたら子どもはどう感じるだろうか」「子どもはどう受け止めるだろうか」、まずここから考えてみたいものです。

子どもの心や体を傷付けるような叱り方は、教育的な効果がないばかりでなく、児童虐待につながる可能性もあります。